

大正寺掲示板

◎お檀家の皆様に甘茶のティーパックを同封させて頂きました。どうぞお召し上がり下さい。

日本の仏教寺院では、お釈迦さまの誕生日（四月八日）をお祝いする大切な御聖日「花まつり」に、お釈迦さまの誕生の御姿をあらわした仏像に甘茶をかけてご回向致します。

当山でも四月八日午後一時より法要を執り行います。

◎大正寺報一月号にてお知らせ致しました佐渡団参についてですが、当初予定しておりました五月〜六月は、複数の修学旅行と重なり、宿とバスの手配が難しいとの事です。

秋の開催を目指し、日程を調整致します。七月発行の寺報にてご案内出来ればと考えております。何卒ご了承下さい。

◎写経の会は不定期ながら再開しております。コロナ禍直後という事もあり、参加者は少ないのが現状です。「瞑想と唱題行」やお経を読む会等の開催についても今暫くお時間を頂きたい存じます。

◆行事予定

【朝詣り会】

・毎月第一土曜日 朝七時より

【花まつり法要】

・四月八日（土）午後一時より

【写経会】

- ・四月二十二日（土）午後二時より
- ・五月二十七日（土）午後二時より
- ・六月二十四日（土）午後二時より
- ・七月八日（土）午後二時より

◎四柱推命並びに断易の鑑定お問合せ

お申込みに付きましては左記の連絡先までお願い致します。

※鑑定料は三千〜四十分程度三千円です。



市川市本山 真間山弘法寺内 大黒堂前にて撮影
満開となった枝垂桜「宇賀桜」(3月21日)

大正寺報

令和5年4月号
一発行一
塚越山 大正寺
住職 中山 恵祐
〒271-0092
松戸市松戸 1386
TEL : 047-362-3405
FAX : 047-368-8899



「歩いた数はプラス三」

春のお彼岸を経て新年度が始まり、住職も何かと慌ただしい日々を過ごしております。ここ数年続いた新型コロナウイルスによる混乱も、まもなく大きな節目を迎え、光が見えてきた様に思えます。心身共に「春」を感じられている方も多いのではないのでしょうか？

さて、その春を象徴する「桜」ですが、関東圏では例年より開花が早く、当山でも彼岸中に満開となりました。奇しくも日本中が沸いた、WBC（野球の世界大会）で日本代表が優勝した日（三月二十二日）は、当山は快晴で桜の開花も進み、感動を与えてくれた選手たちを称えるかの様に咲き誇っていました。

最優秀選手に選ばれた大谷翔平選手を

はじめ、日本代表選手たちの野球への情熱や対戦相手への配慮など、その真摯さに世界的にも共感を得たと思います。中でも村上宗隆選手による準決勝戦でのサヨナラヒット、決勝戦での同点ホームランが印象に残った方も多いのではないのでしょうか？

村上選手は昨年のプロ野球で好成績を残し、今大会での活躍を大いに期待されていました。しかし、実際は思うような結果が残せず、本人も苦しんでいる様子がテレビ越しからも伝わる程でした。

「二歩進んで二歩下がる

歩いた数はプラス三」

という言葉が書かれていた事を思い出し

した。村上選手も大会中、心折れる事無く練習に励み続けてきたからこそ、その成果が大会終盤での日本チームを救う決勝打に繋がったのだと思います。

…この世の中は残念ながら、努力した事が必ずしも即良い結果と成るとは限りません。何事も思うようにいかない、それが世の理（ことわり）でもあります。だからといって努力がマイナスに、無駄になるとは思っておりません。積み重ねが行く行くはプラスに転じる、それもまた世の理だと私は信じております。

(住職 拝)



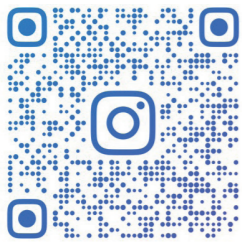


大正寺境内の春 三月二十二日～二十四日撮影

◆これからはSNSからの発信やホームページ開設も検討していきます。全然使いこなせてはいませんが、フェイスブック・インスタグラムを開設しております。これらSNSを利用されている方は、左記QRコードから御覧下さい。境内四季の様子や行事の案内等発信出来ればと考えております。



【Facebook】
フェイスブック
「中山恵祐」



【Instagram】
インスタグラム
「TAISYOJI」

大正寺アラカルト

悪病の収束と一年間の無事安泰を
祈念新春初祈祷会（二月十五日）

恒例となった新春初祈祷会。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されましたが、当日は多くの参詣者と共に、年中安泰・悪病退散の加持祈祷を致しました。



全員マスク着用でしたが、ビニールシートを外して御祈祷をする事が出来ました



当日は約五十名が参加、二百五十件以上の御祈願を頂きました